

Densho Bato

# でんしょ鳩



公益社団法人  
北九州市障害福祉ボランティア協会  
〒804-0067  
北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとば6階  
北九州市立東部障害者福祉会館内  
TEL 093-882-6770 FAX 882-6771  
E-mail:XLZ02133@nifty.ne.jp  
URL:https://ksvk.jp/  
◇郵便局振替口座 / 福岡 01740-4-8846  
◇福岡銀行 戸畑支店 普通口座 / 2130527  
公益社団法人北九州市障害福祉ボランティア協会

◇つないで むすんで40年  
～ボラ協のこれまでとこれから～

2～4P

事業担当理事 竹田 英樹

◆MYフレンド 特別版

5P

厚生労働省 事務次官 大島 一博さん

◇「ありがとう・おめでとう」

6P

- ・助成金贈呈式・ゆく年くる年まごころ募金
- ・芳賀文化財団第30回北九州ボランティア顕彰式

◆ウィンタースクール「家族でお菓子づくりに参加して」

7P

下村 彰子さん

◇お知らせいろいろ

8P

## 座標軸

能登半島地震による石川県でのできごととは、まさしく新年のはじまりの日でした。不幸は時を待ちません。甚大な被害をもたらした多くの命を奪い、過酷な時間を奪い、家を失ってしまいました。

この度は、報道の中で、障害児者のことを知らせることが多くありました。一瞬のことで逃げる術もなかったことは想像しても恐ろしく思えます。

今も、断水が続く、人々の暮らしは支援のニュースで知ることしかありません。

ようやく道路は地割れや隆起した道の改修が進む中でボランティアが入れるようになったと知ると、何もできない者としても寄り添えないもどかしさを感じます。

知人の自宅も損壊していると聞き、デイサービスの職員として利用者の支援に努めています。水を確保するために毎日車で山に行き持ち帰っていると聞きました。

早い復興を願いたいと思います。そして、地震を含む災害に対し、この経験と更に必要となる知識を共有して我々自身が必要としていかにあるべきかを考えなければならぬと思います。ボランティア協会としても障害のある子どもからお年寄りまで一人ひとりを守っていきけるように小地域単位で協力できるしくみを試行している最中です。被災された方々への支援と我々の防災について真剣に取り組む必要があると思います。(K・O)

# つないで むすんで40年 ボラ協のこれまでとこれから

事業担当理事 竹田 英樹

1月14日(日)、2年遅れの公益社団法人障害福祉ボランティア協会(以降ボラ協)「設立40周年記念大会」をボラ協「誕生祭」と銘打って実施しました。コンセプトは「とにかく楽しくて会員みんなの参加型に」とし、短期間での準備でしたが手作り感満載のプログラムになりました。

当日はウエルとばた2階多目的ホールで会員・関係者合計66名にご参加いただきました。

## 写真で振り返る

40年



かつてボラ協の職員だった宮崎浩さん(現ボラ協常務理事)と遠山昌子さん(現生き方のデザイン研究所代表)の2人が写真とコメントで40年を一気に振り返りました。途中にはその当時に活躍していた会員の皆さんのコメントやクイズ



(左)生き方のデザイン研究所代表 遠山さん  
(右)宮崎常務理事

参加者の中には当時を懐かしく思い出されている人たちも、また新しい会員さんは「へえー、そうだったんだ!」と「そんなこともやってたんだ」とボラ協再発

見を楽しんでいる人たちの声も聞かれました。

## 官と民の期待に答えて

1982年5月16日(昭和57年度)  
北九州市障害福祉ボランティア協会  
設立



ボラ協は国際障害者年をきっかけに創設された「ふれあい基金」の果実(利息)で事業を実施する団体を求めている官と「わたぼうしコンサート」をきっかけに障害のある人ない人が福祉の風土を耕すための活動を行っていた市民の有志が障害者福祉会館という拠点を得更に活動を拡充しようとしていた民との合

障害の有無に関係なく障害のある人が地域の中で安心して生活していけるよう市民の一人としてできることをしようと思われた人たちは

は障害福祉の啓発巡回映画会を行いながら、仲間を増やすために当時の公民館と共催でボランティア入門講座を行い、その地域内での様々なニーズに答えて活動しました。応えられないニーズがあればそのテーマのボランティア講座を開催、新しい活動グループを次々と生み出しました。また、障害のある人たちの願いや夢をかなえようと、若者たちがイベントや研修会を実施し、新しい活動につなげていきました。

この頃には行政からの委託事業が増えていき、事務局の職員たちも大変忙しくなってきました。更に様々な分野で活動している人たちを横につなぐ草の根ネットワーク活動に力を入れ始めたころには、活動を支える事務局

の体制は飽和状態にまで達していました。

## コロナ禍に40周年を迎えて

設立30年を超えたころから、運営体制や事業の見直しの必要性、公益法人制度改革によって公益法人に移行したことも社会的な信用を得られる団体になったと同時にボランティアの自由性が制限される二面も見えてきました。

また、国連の障害者権利条約の制定により「障害の定義」や人権意識の変化等でボランティア活動のあり方も新たな側面を迎えました。

ボラ協の方向性を摸索している中、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため著しく活動が制限される事態になったところに40周年を迎えました。  
40周年記念事業として実施した「ボラ協の今後を

考えるアンケート調査」の結果とその後の検討会を経て明確になったことは『会員が主体となって地域に根差した活動を実施してきた』こと『会員の高齢化が進み、ますますそのニーズは増えている』などでした。

ボラ協のこれから



富安理事・古賀副理事長

懐かしい思い出とともにタイムスリップした後、古賀副理事長と富安理事の二人はステージに残り、これからについて話し合いを始めました。

その冒頭で、かつて障害福祉課長として厚生労働省から来られていた大島博氏(現厚生労働省事務次官)のコメントが披露されました。

『こんなに不思議なそして先進的な組織はめったにないと思います。ボラ協の特質やすばらしさの源泉は、forではなくwithの活動であることだと思えます。』

社会は大きく変わりつつあります。95年に15%だった高齢化率は2040年には40%近くになります。世帯の単身化も進みます。孤独・孤立がますます大きな社会問題となり、地域での支え合いや助け合いの構築・再構築が求められます。ボラ協にこれから期待される役割の一つに、「地域づくり」があると思います。地域の誰もが仲間外れにされず、支えたり支えられたいしながら、外出やおしゃべりの機会が多く、さり

げない見守りのある地域社会。こうした地域社会を創造し「さびしさ」の問題を乗り越えるノウハウがボラ協にはきつとたくさんあります。地域のため北九州のため日本のため、活かしてほしいと願います。』

地域との関わりを深めるために

40年が経ち、直近2年間は、積極的に地域との関わりを深めるための活動を実施してきています。特に令和5年度は2つのモデル地区(戸畑区沢見地区・小倉南区企救丘地区)を設定して市民センターやまちづくり協議会、自治会や民生児童委員などとの連携事業やコロナ禍で中断していた地域の防災訓練への参画など、地道に地域を耕す活動をしていることが報告されました。



最後に、富安理事が「誰もが年を取りますが高齢者も障害者も同じ、いずれ何らかの障害をもつことになる。それは人間としての証しなのだから。大切なことは誰しも社会の中に居場所があること。自分から積極的に出ていけば居場所がでる地域は住みやすくなります。人は誰かと繋がりたいし、繋がる必要なのです。」



富安理事

コツコツと積み上げていくボラ協のような団体は今、どこも苦労していますが、AIの発達と共に人間があくせく働く必要がなくなる、将来的には人が人

であることの意味が大切にされ、そのためにはボランティア活動することが人間として生きていくあかしと感ぜられる時代がそこまで来ています。



古賀副理事長

今後は古賀副理事長が「具体的には、あきらめたり遠慮したりしないでまず声を上げることによろしく。そして小さな小さな声でも聞き漏らすことなく受け止めてともに寄り添う活動を続けましょう」と締めくくりました。



感謝状贈呈

40周年誕生祭では、個人2名および1団体に感謝状が贈られました。

(個人)

ボラ協運営貢献者

西村 邦子さん

永年活動者

古賀由美子さん



(左から) 西村 邦子さん  
古賀由美子さん  
岡田理事長

(団体)

永年活動団体

とびはた村



とびはた村  
代表 佐野 哉夫さん

西村邦子さんは数年に

わたり、高額のご寄付を賜るなどボランティア協会に多大なるご貢献をいただきました。50数年前より手話通訳の活動を続けておられる方でボラ協の発足時より正会員として活動されていきます。当日も通訳活動があるため欠席をされましたので、「新虹の会」会長上田滋寛さんに代理受領をお願いしました。

次に昭和59年に戸畑区の地域活動部として誕生して今年で40年目を迎える団体「とびはた村」の代表佐野哉夫さんより「今日お越しの中にも私たちの福祉講座に来ていただいた方々がたくさんおられました。皆様方のおかげだと思っております。地域活動部は最初20名くらいいたのですが、だんだん少なくなってきました。今年、私は72歳になります。他に90代の方が2名いて現在3名になって

いるのですが、今日、この表彰をいただいて大変励みになりますと思います。私も1日も長くこの活動が続けられるよう頑張らないといけないなど決意したところです」

そして、古賀由美子さんは昭和57年のボランティア協会設立時から事務局長を長年担当し、協会の発展と障害福祉の向上に多大なる貢献をされました。現在も副理事長として活躍中です。

「ボラ協はいろんな方たちと一緒に活動してきた団体です。私ひとりではなく、皆さんでいただいたものを私が代表していただいたと思っております。今後はボラ協の役割である『つなぐ』活動を命ある限り!? 続けます。

大学卒業してすぐに職員となった宮崎さんが、40年ぶりに戻ってきてくれましたので、あとは彼に託していこうと思っております」

閉会の挨拶で宮崎常務

が、「竹は、強風にあおられても折れないのは節があるからです。10・20・30年。そして、今回40年の節目を刻みました。これからも竹のようにしなやかに伸びていきたいと思えます。また、現在ボラ協は過渡期にあります。ネガティブな印象を持たれますが、本来は新しい姿に変わろうとしている時期を意味しています。言わば脱皮している時期なのかもしれません。ただし、脱皮するには渾身の力が必要です。参加されている皆さんの力を貸してください。ボラ協の『協』の文字には沢山の力が重なっています。皆さんからの力を声にして届けていただきたいと思えます」

『ボラ協に!!』という掛け声に合わせて参加者から『パワー!!』と会場溢れんばかりの元気な声で返していただきました。

広告



SKC 会計グループ  
税理士法人 SKC

税務代理業務 ・ 税務相談業務

グループ会社

〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町3番3号  
TEL. 093-482-5588 / FAX. 093-482-5566  
http://www.sakaikeiei.co.jp/

株式会社さかい経営センター 株式会社北九州経理代行センター  
一般社団法人 相続・贈与相談センター北九州



今回は、ボラ協の40周年誕生祭にご祝辞をいただいた大島一博さんにお話をお伺いしました。

29年前に障害福祉課長をされていたとお聞きしています  
北九州市はどんな街でしたか？

当時結婚して2年目で、最初の子どもが生まれ、仕事もプライベートも楽しかった。良い環境に恵まれていたと思いますし、北九州市はあたたかかった。よそ者とか、そういうことに関する垣根がものすごく低く、みんなざつくばらんで私としては水が合ったと言いますか良い街でした。本当に今でも『北九州市をあいしています』

高松鶴吉先生(あゆみの)

会初代理事長)の本に『もう一つのカルテ』があるので、私が入職して2年目の時、厚生省(現在・厚生労働省)の職場にその本が置いてあり、電車で帰るときに読んでいました。その中に「九州」とあるK市では：」と出てきて「どこだろうな？」とずっと思っていて：。北九州市に赴任してある時、高松先生のお名前を聞いて「K市って北九州市のことだったんだな」とわかってより愛着が湧きました。

ボラ協との接点は？

当時、東部障害者福祉会館は市役所のすぐ傍にありましたので、なにかにつけて結構行っていましたし、身障協会だったりあゆみの会、育成会だったりするんですが、ボラ協もちよろちよろ覗いていました。「古賀さんがいる場所」というそん

ないイメージだったですけど、接点と言えば普段会館でお会いするご近所さんという感じだったと思います。ここでも垣根のない、そんな感じでした。

★北九州市というより、課長(大島さん)自体が垣根のない方でした★



厚生労働省 事務次官 大島一博さん

障害福祉課とすれば「一緒に物事を考えたり、いろんなことをやっていく仲間同士という感じ」だったと思いますし、ボラ協はそんな中でも「非常にキャラの濃い、自分たちで割と好きなことをやってる」そんなイメージの団体ですね。★キャラ濃かったですか？(笑)★

ボラ協をどう思い、どう付き合ってこられましたか？

一度「ボランティアをやってみたい」と言ったら「じゃあ、一回やってみますか？」と言われて、車いすを押す介助をちょっとだけ、ボランティアのまねごとをさせて貰いました。道路のへりに気付かない斜めの部分があって、いわゆる「バリアフリーじゃないんだな？」と思ったりしました。

仕事の面では、情報発信が大切だということ、かつボラ協にも一定の支援を行政としてできないか：：ということでは「いべんとアラカルト」だったと思います。もしかしたら助成金を付けることによって「いべんとアラカルト」という名前にしてもらったか忘れましたが、そんな形でボラ協に対し行政としてのささやかな応援の気持ちをお示ししたことがありました。

今でも会報を家に送っていただいていまして、その中に最近までは「いべんとアラカルト」も入っていた気がします。今でも行政の助成金がついているか分かりませんが当時はそうでした。

北九州市を離れてからは会報を見るぐらいのお付き合いはないですけど「会報はいつも楽しく見えています。文章の上手い方が多いな」と思っ読んでいます。



この度は、ご公務多忙の中、設立40周年を迎えたボラ協に温かいお祝いのメッセージを頂戴し、感謝の気持ちでいっぱいです。また、「でんしょ鳩」取材に心よく協力いただけたいと感謝です。本当にありがとうございます。今後とも温かいご支援のほどよろしくお願いいたします。大島様の更なるご活躍を祈念しております。

理事長 岡田 和敏

聞き手 船寄 靖子

★：古賀由美子

### ご支援ありがとうございます!!

助成金をいただきました



(左) 生命保険協会 事務局長 高桑氏  
(右) ボランティア協会理事長 岡田氏

令和5年12月15日(金)

一般社団法人生命保険協会北九州協会様より障がい者支援活動として、助成金をいただきました。心より感謝申し上げます。障害のある人もない人も「誰もが暮らしていける社会」をめざして大切にに使わせていただきます。

### 「ゆん年 くる年 まいごん募金」

- |       |       |        |       |
|-------|-------|--------|-------|
| 赤崎 雅仁 | 伊高 幸江 | 今村 修   | 岩橋由美子 |
| 上永 徹  | 大友 征子 | 大曲千代子  | 岡崎美智子 |
| 岡村 正子 | 鹿子嶋初美 | 川本美佐子  | 喜多 一男 |
| 木下 衣子 | 蔵内のぞみ | 桑木野加代子 | 小林 芳子 |
| 佐々木直子 | 佐々木義昭 | 志賀 孝則  | 宗 ひろ美 |
| 高橋 朱美 | 竹本 豊  | 中島 英恵  | 中村紀美子 |
| 永手 靖志 | 西村 邦子 | 早崎 寿宏  | 増田 恭一 |
| 梶田 親子 | 宮崎 育恵 | 山田 裕司  | 山本 悦子 |
| 吉武 寿洋 | 吉田 誠治 | 吉本 茂行  |       |
- 税理士法人SKC 税理士法人エルビーエー  
株式会社ジェネック 株式会社新光機器  
障害者支援施設ちづる園 西本建設工業株式会社  
HEART BURGER  
匿名・他15名 (敬称略)

寄付総額 ¥2,333,070

### 表彰おめでとうございます!!



正会員 竹本 豊さん

【個人】  
竹本 豊さん  
ボラ協では「障害のある子どもたちの支援やITを活用した社会参加支援、現在は活動の幅を広げるため手話講座にも参加されています。」

【団体】

公益財団法人芳賀文化財団は、ボランティア活動の一層の定着とその充実向上に資するため、北九州市において特に功績顕著な活動をした個人又は団体を顕彰されています。

こもれび

(代表 江藤誠二さん)

障害者のパソコンサポート(ボラ協委託事業)として活躍するメンバー

が中心となり、視覚に障害がある人に向けて文字情報をテキスト訳するボランティア団体です。

代表 江藤 誠二さん

令和5年12月12日(火)

第30回北九州ボランティア顕彰式が行われました。



正団体 テキスト訳サークル こもれび



釘宮 智子さん

※ボランティア協会から推薦した個人1名、団体1組の方たちが表彰されました。おめでとうございます。

【広告】



生命保険会社30社損害保険会社16社を取り扱う総合代理店です。様々な内容の保険商品を取扱うことによりお客様のニーズにお応えします。

## ファイナンシャルアライアンス株式会社

小倉営業所長 波多野 宏武  
坪 義人

小倉営業所 〒802-0005 北九州市小倉北区堺町2丁目1-1 角田ビル小倉803  
Tel. 093-953-9222 Fax. 093-953-9223

# Baking Class

特別支援学校のお子さんご家族を対象とした長期休暇対策事業で、11月のオータムスクールで収穫したさつまいもを使って12月に「お菓子づくり」を行いました。参加されたお母さんから感想をいただきましたのでご紹介します。

今回は、私たち含めて3家族が参加していて、最初はなかなか行き慣れない調理室に子どもたちは緊張をしている様子でした。軽く自己紹介をしてからエプロンをつけて、講師の先生の話を聞きながらお料理が始まりました。子どもたちはお料理をするにわかつた途端緊張もなくなり泡立て器で混ぜてみたりたまにつまみ食いをしてみたり、長男は少し飽きてきて走り回つてみたり(笑) 冷や冷やする瞬間もありました

娘が小さい頃から色々なワークショップに参加したり、プレ幼稚園に参加したり、定型発達の子どもたちと同じ様にたくさんのことに挑戦させてきました。が小学生になってから、小学生向けのワークショップや行事には親が同伴できないことも多くなかなか参加することができなくなってきました。

そして普段はバタバタしてしまい、なかなかお手伝いをさせてあげることができませんでした。余裕もなかったので気づくことができませんでしたが、娘は自分から使った食器などを綺麗に洗ったり、後片付けも率先してやっていた。こんなこともできるようになっていたんだなあと、成長にも気づくことができました。

## 家族でお菓子づくりに参加して

下村 彰子



ケーキは各家庭自分で作ったワンホールを自宅に持ち帰りまして、家族で食べました。偏食があり普段ケーキなどをほとんど食べない娘も、自分で作ったケーキは一切れペロツと食べてしまいました。

できあがったケーキは、とても本格的なさつまいものモンブランケーキで、クリスマス時期だったので、先生が手作りして来てくださったサンタクロースの可愛い飾りをつけて完成です！



とっても可愛いサンタクロースに子どもたちも大喜びでした。

自宅ではなかなか手の込んだお料理を作れないので、私もとても楽しく参加することができました。



北九州市障害福祉ボランティア協会の方々や、講師の先生にもたくさんフォロー、サポートしていただきながら良い経験と思いつくりができて大満足な1日になりました。

また何か機会があれば参加させていただきたいです。今回も素敵な企画を本当にありがとうございました。

### 広告 明るく・元気に・前向きに!困ったときはお互い様

業務内容

安全標識作成、資料の電子化、データ処理、印刷各種、各種コピー、大型カラー出力、印刷物(ポスター、記念誌等)の企画・デザイン

私たちは一人ひとりが生き生きと働ける職場づくりを実現します。



三菱ケミカル(株)100%出資特例子会社

化成フロンティアサービス株式会社

〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石1-1

TEL080-2366-5775 FAX093-643-4393

<https://www.kfs-mc.co.jp/>



ご協力・ご提供ありがとうございました。(敬称略)

○ご寄付(公益社団法人への寄付は、寄付控除の対象となります)

榎 正寿 大友 征子 久門 正子 竹田 英樹 西村 邦子

北九州あゆみの会 障害児・者の地域生活を考える会「うしくの会」

○使用済み切手・テレカ・ハガキなど

岩橋由美子 柏原やすみ 佐野 哉夫 下田 猛 竹本 豊

田村 武子 西村 邦子 日隈あけみ 山本 悦子 吉田 拓郎

株式会社アイテック 協同組合 安協会

生き方のデザイン研究所 株式会社イマナガ

株式会社遠藤商会福岡支店 KHファシリテック株式会社

県立小倉高等学校インターアクト部 北九州手話の会新虹の会

とびはた村 有限会社仁徳海運 北九州市精神保健福祉センター

北九州市障害者基幹相談支援センター 八幡東区役所保護課

○バザー品

浦中 徳人 岡村 正子 公文真理亜

セルフヘルプ情報・北九州

★40周年記念誌発行のお知らせ

皆様方のご支援・ご協力のおかげで設立40周年という節目を迎えることができました。これを記念し「設立40周年記念誌」を発行いたします。定期総会には完成の予定です。お楽しみに!!



【ボランティア活動保険】が、R6年3月31日で満期になります。お早めに次年度の更新手続きをお願いします。

新規ご登録・更新などについてはボラ協事務局までお問い合わせください。

協会カレンダー

1月

10日(水) 常任委員会

14日(日) ボランティア協会 設立40周年誕生祭

17日(水) 北九州青年会議所新年祝賀会(宮崎)

21日(日) 令和5年度戸畑区防災訓練参画(ボラ協関係者9名)

22日(月) 北九州市手をつなぐ育成会虐待防止委員会(古賀)

27日(土) 北九州市手をつなぐ育成会 第43回「出発を励ます集い」(岡田)

30日(火) 北九州市障害福祉団体連絡協議会交流会参加(岡田・古賀・宮崎)

2月

7日(水) 福岡県福祉情報センター障がい者福祉専門委員会(竹田)

17日(土) パソコンサポーター養成講座⑥(全6回)閉校式

21日(水) 市民カレッジ令和5年度後期⑤(全5回)(竹田)

22日(木) 向谷地生良氏講演会「いきいき地域でくらすには」

27日(火) 八幡東区いきいき21 第2回実務担当者勉強会(竹田)

3月

2日(土) 視覚に障害のある人の外出支援ボランティア体験講座

9日(土) パソコンサポーターフォローアップ研修

10日(日) 「志徳団地町内会創立50周年記念感謝の集い」(宮崎)

13日(水) 第34回全国ふうせんバレーボール大会【後援】

17日(日) 常任委員会

21日(木) スプリングスクール「映画ドラえもん」

23日(土) 予算理事会

25日(月) パソコンサポーター現任研修

4月

5日(金) 北九州市手をつなぐ育成会虐待防止委員会(古賀)

5月

8日(水) 西南女学院大学ボランティア講習会(宮崎)

8日(水) 常任委員会

13日(土) 決算理事会

25日(土) 第43回定期総会